平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名　クリエイト株式会社　　上場取引所　大
コード番号　3024　URL　http://www.cr-net.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 福井　道夫
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　管理本部長　(氏名) 福井　珠樹　TEL 06-6538-2333

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日　配当支払開始予定日　平成23年12月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,722	7.5	△37	—	△34	—	△55	—
23年3月期第2四半期	10,903	△5.1	△102	—	△113	—	△125	—

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△67百万円　(—%)　23年3月期第2四半期　△123百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△14.33	—
23年3月期第2四半期	△32.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	12,724	3,214	25.1
23年3月期	12,495	3,301	26.3

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　3,194百万円　23年3月期　3,281百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	3.00			
24年3月期(予想)			—	5.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,628	5.5	221	819.2	250	432.3	109	—	28.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	3,969,000 株	23年3月期	3,969,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	74,332 株	23年3月期	74,332 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	3,894,668 株	23年3月期2Q	3,894,668 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績の予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（５）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による被害と福島原発事故の影響などにより、経済活動が停滞した状態で推移いたしました。期間後半になって、景気は緩やかな回復基調となりましたが、欧州の金融不安、米国の景気停滞、中国をはじめとした新興国の景気減速などによる海外景気の下振れ、円高の長期化など、景気の先行きに不透明な要因を抱えております。

管工機材業界におきましては、震災により生産拠点が被害を受けたことにより商品不足となり、被災地へ商品を優先的に供給したことにより他の地区で工事着工に遅れが出る状況も見られました。期間半ばからは、商品の供給不足は解消してきており、３大都市圏（東京、大阪、名古屋）を中心として需要は回復に向かっています。

このような状況の下、全国の販売ネットワークを活かし、営業所併設のヤードを活用した十分な商品在庫とタイムリーな商品供給を行いました。また、被災地において少しでも復興に寄与するようスムーズな商品供給に努めました。

以上の結果、連結売上高は11,722百万円（前年同期比7.5%増加）となり、売上総利益は2,037百万円（前年同期比7.1%増加）となりました。

販売費及び一般管理費は69百万円の増加となり、営業損失は37百万円（前年同期は102百万円の損失）となりました。また、当期の営業外損益が２百万円の収益となったことにより、経常損失は34百万円（前年同期は113百万円の損失）となりました。以上の結果、法人税等考慮後の四半期純損失は55百万円（前年同期は125百万円の損失）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

[管工機材]

当セグメントにおきましては、売上高は11,655百万円（前年同期比6.9%増加）、セグメント損失(営業損失)は35百万円（前年同期は102百万円の損失）となりました。

[その他]

当セグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントで主に室内装飾の施工であり、売上高は67百万円、セグメント損失(営業損失)は２百万円となりました。

当セグメントは、第１四半期連結会計期間より上海穴吹装飾工程有限公司の損益計算書を新たに連結したことによる新たなセグメントであります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第２四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて249百万円増加し、流動資産合計で8,945百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が147百万円、たな卸資産が145百万円増加したこと等によるものです。

当第２四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて20百万円減少し、固定資産合計で3,779百万円となりました。この主な要因は、固定資産の減価償却による減少等によるものです。

（負債の部）

当第２四半期連結会計期間末の流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて681百万円増加し、流動負債合計で7,748百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が1,318百万円増加、支払手形及び買掛金が380百万円減少したこと等によるものです。

当第２四半期連結会計期間末の固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて365百万円減少し、固定負債合計で1,761百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が395百万円減少したこと等によるものです。

（純資産の部）

当第２四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて87百万円減少し、純資産合計で3,214百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が75百万円減少したこと等によるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年５月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	998,698	998,702
受取手形及び売掛金	5,163,349	5,311,046
商品及び製品	2,015,241	2,067,048
仕掛品	89,623	164,318
原材料及び貯蔵品	201,467	220,308
繰延税金資産	96,500	87,695
未収還付法人税等	27,799	－
その他	116,170	137,273
貸倒引当金	△13,150	△41,131
流動資産合計	8,695,701	8,945,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	298,048	286,256
機械装置及び運搬具（純額）	14,371	13,081
土地	1,800,689	1,800,689
その他（純額）	43,961	38,929
有形固定資産合計	2,157,071	2,138,956
無形固定資産	58,993	56,338
投資その他の資産		
その他	1,727,584	1,731,877
貸倒引当金	△143,504	△147,966
投資その他の資産合計	1,584,080	1,583,910
固定資産合計	3,800,145	3,779,206
資産合計	12,495,846	12,724,469

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,510,669	5,130,365
短期借入金	―	1,318,693
1年内返済予定の長期借入金	1,109,916	920,980
未払法人税等	84,357	28,618
賞与引当金	138,106	116,596
その他	224,269	233,598
流動負債合計	7,067,319	7,748,851
固定負債		
長期借入金	1,137,993	742,605
退職給付引当金	559,583	578,540
役員退職慰労引当金	13,311	14,176
役員退職慰労未払金	179,000	179,000
その他	236,814	246,925
固定負債合計	2,126,703	1,761,247
負債合計	9,194,022	9,510,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	803,217	803,217
利益剰余金	1,850,744	1,775,479
自己株式	△41,843	△41,843
株主資本合計	3,258,612	3,183,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,595	11,053
為替換算調整勘定	―	247
その他の包括利益累計額合計	22,595	11,301
少数株主持分	20,616	19,721
純資産合計	3,301,824	3,214,370
負債純資産合計	12,495,846	12,724,469

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
売上高	10,903,175	11,722,861
売上原価	9,000,543	9,685,853
売上総利益	1,902,632	2,037,008
販売費及び一般管理費	2,005,412	2,074,703
営業損失（△）	△102,780	△37,695
営業外収益		
受取利息	424	330
受取配当金	2,246	2,761
負ののれん償却額	8,651	－
不動産賃貸料	34,998	33,971
仕入割引	63,340	71,459
貸倒引当金戻入額	－	568
その他	29,263	15,896
営業外収益合計	138,923	124,986
営業外費用		
支払利息	14,927	13,604
手形売却損	17,841	18,162
不動産賃貸原価	25,728	23,037
売上割引	23,132	25,786
デリバティブ評価損	46,626	15,670
その他	21,330	25,930
営業外費用合計	149,587	122,191
経常損失（△）	△113,444	△34,901
特別利益		
固定資産売却益	－	799
貸倒引当金戻入額	6,456	－
特別利益合計	6,456	799
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,376	－
投資有価証券売却損	199	－
投資有価証券評価損	16,711	950
特別損失合計	22,286	950
税金等調整前四半期純損失（△）	△129,274	△35,051
法人税等	△3,974	21,883
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△125,300	△56,934
少数株主損失（△）	－	△1,142
四半期純損失（△）	△125,300	△55,791

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△125,300	△56,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,693	△11,541
為替換算調整勘定	－	495
その他の包括利益合計	1,693	△11,046
四半期包括利益	△123,607	△67,980
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△123,607	△67,085
少数株主に係る四半期包括利益	－	△895

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（5）重要な後発事象

該当事項はありません。